



夏井小学校だより No. 42

令和6年12月20日

なついで



QRコード

<スローガン>

- なかよく
 - つよく
 - いっしょう
- けんめい



教育目標：「豊かな関わりを自ら築き、共に学び育つ児童の育成」

TEL 34-3226 FAX 34-4219 発行責任者：いわき市立夏井小学校長 須田 英明

来週から冬休みです

12月24日(火)から冬休みが始まります。冬休み中は、クリスマスやお正月など、子どもたちが楽しみにしている行事がたくさんあります。ご家庭でも様々なご予定があることと思います。

ぜひ、病気やケガなどに十分気をつけて楽しい時間をお過ごしください。

そのために、宿題や手伝いなど、やるべきことにしっかりと取り組みながら、時間を上手に使うことができるよう、保護者の皆様からもお声がけをよろしくお願いいたします。



ふくしまっ子栄養教室

12月10日(火)の2校時に5年生、3校時に6年生がふくしまっ子栄養教室に参加しました。今回も栄養教諭の古川先生に來校いただき、ご指導していただきました。

5年生は「朝食について」、6年生は「おやつとり方について」しっかりと考えました。



戦争体験講話

12月11日(水)に、いわき市市民講師の野口先生に來校いただき、6年生と5年生に戦争についての講話をしていただきました。

幼少時に経験した戦争のことや身近なところで起きた戦争の話などを詳しく教えていただきました。



AED講習会

12月18日(水)に、6年生と5年生がAED講習会に参加しました。講師として平消防署の皆様にお世話になりました。また、夏井女性消防クラブの皆様にもお世話になりました。

今回の学習内容が必要ないことが一番なのですが、大切な命を守るために知っておくとよいことです。子どもたちは、真剣に取り組んでいました。



～ 校長室から ～



乳児はしっかり、肌を離すな。
 幼児は肌を離せ、手を離すな。
 少年は手を離せ、目を離すな。
 青年は目を離せ、心を離すな。

左記は、北米先住民の「子育て四訓」です。小学校での6年間は、2つ目から3つ目ということになります。

子ども社会で様々なことを学び、トラブルも子どもだけで乗り越えようとするこの時期。そんな時に大人が手をかけ過ぎると、子どもの自立を妨げてしまうことがあります。心配なあまり、どうしても手を出してしまいがちですが、本当に困ったら子どもは助けを求めてきます。その時のために大人はパワーをためておきたいものです。子どものために、グッと堪えて任せてみる。大人のがんばりどころです。